保護者 様
(家庭数)

草加市立稲荷小学校
校長 中田 順一

登下校中に地震が発生した場合の「児童の行動」について（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、このたびの能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

本校におきましても、改めて、「災害は、いつ起こるか分からない。」という教訓を踏まえ、**児童の登下校中に地震が発生した場合の対応**について、確認・点検を行いました。学校では、すでに児童には指導を行っておりますが、保護者様におかれましても、下記をご参考に、お子様へのお声掛けや注意喚起をよろしくお願いいたします。

記

状 況	児童の行動
揺れているとき	<p>①車に気を付けて、建物（「古い建物」や「建設中の建物」は、特に注意）、ブロック塀、ガラス窓、自動販売機、看板、電柱から離れる。</p> <p>②ランドセル（またはリュックサック）を頭の上に乗せ、頭部を守る。</p> <p>③揺れがおさまるまで、その場で、身を低くして待つ。</p>
揺れがおさまったら	<p>①通学班や近くの友達と落ち着いて行動する。</p> <p>②もし狭い場所（道路など）にいたら、そこから「公園」「空き地」「畑」などに移動する。</p> <p>③学校が近いときは、学校へ移動する。</p> <p>自宅が近いときは、自宅へ移動する。自宅に戻って一人になってしまう場合は、自宅近くの大人に助けを求める。</p> <p>学校にも自宅にも移動できない場合は、「公園」「子ども110番の家」「お店」に避難し、周囲の大人に助けを求める。</p>

【お願い】

※「震度5弱」以上の地震が発生した場合

学校に移動してきた児童については、その後、保護者様への「引き渡し」を実施いたします。

自宅に戻ってきた児童については、「学校から自宅に帰宅した」旨、学校までご連絡をお願いいたします。また、もしものときに備え、自宅以外にお子様が進むことができる近所の方のご確認をお願いいたします（「いなりっ子・共育プラン⑮」）。